（１）教育長報告

年月日	曜	時刻	行事名	場所
26/08/28	金	14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎　教育委員会室
26/08/29	土			
26/08/30	日			
26/08/31	月	14:00	令和8年度第3回市内校長・園長会議	都南分庁舎　研修室
		15:40	令和9年度第71回東北造形教育研究大会岩手大会開催あいさつ（松園小、城北小、煙山小校長）	都南分庁舎　教育長室
		16:00	岩手県復興危機管理室2名来訪	都南分庁舎　教育長室
26/09/01	火			
26/09/02	水	13:00	【市議会】招集初日	本庁舎　議場
26/09/03	木			
26/09/04	金			
26/09/05	土			
26/09/06	日			
26/09/07	月			
26/09/08	火	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎　議場
26/09/09	水	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎　議場
26/09/10	木	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎　議場
26/09/11	金	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎　議場
			【市議会】全員協議会	本庁舎　委員会室
26/09/12	土			
26/09/13	日			
26/09/14	月			
26/09/15	火			
26/09/16	水			
26/09/17	木	10:00	【市議会】議案質疑	本庁舎　議場
26/09/18	金	10:00	【市議会】総務常任委員会	本庁舎　委員会室
26/09/19	土	9:30	盛岡市中学校新人大会激励視察	タカヤアリーナ～市立武道館～県営体育館～県営運動公園
26/09/20	日			
26/09/21	月			
26/09/22	火			
26/09/23	水			
26/09/24	木	10:00	【市議会】教育福祉常任委員会	本庁舎　委員会室
26/09/25	金	8:30	市教委学校訪問②	永井小学校
26/09/26	土	13:15	盛岡市PTA研究大会兼家庭教育セミナー(盛岡地区)	サンセール盛岡
26/09/27	日	11:00	【市長代理】学校法人和洋学園創立者堀越千代先生顕彰碑建立10周年記念式典	正覚寺
26/09/28	月	10:00	岩手大学教育学部地域コーディネーター3名来訪	都南分庁舎　教育長室
		14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎　教育委員会室

（２）令和８年９月市議会定例会の概要について

月日	質問議員 （会派）	答弁者	質問要旨	担当課 （関係課）
	＜一括質問＞			
9/8 （火）	1　大畑正二 （創盛会）		【教育課題について】	
			(1) 教育振興運動と学校運営協議会	
		教育長	・教育振興運動60年の歩み（成果と課題）をどのように評価しているか、所見を伺う。	生涯学習課
		教育長	・今後、持続可能かつ特効性のある運動をどのように描いているか、所見を伺う。	生涯学習課
		教育長	・第13次５か年計画における運動の目標と重点について示せ。	生涯学習課
		教育長	・学校運営協議会設置の目的と役割、両者の違いについて伺う。	学校教育課
		教育長	・学校運営協議会と教育振興運動との連携、協働をどのように図っていくか伺う。	学校教育課
	2　鈴木聖子 （公明党）		（該当なし）	
	3　後藤百合子 （創盛会）		【樹木伐採しない石垣の保存について】	
		教育部長	・歴史文化館は、単に資料を保管し、展示する施設か、それとも盛岡の歴史文化について調査研究し、その成果を市民に還元し、歴史文化行政に専門的な助言をする拠点か、見解を示せ。	歴史文化課
		市長	・専門家としての知識を最大限に発揮すべき、もりおか歴史文化館の館長人事について、市長の見解を示せ。	歴史文化課
	4　高橋和夫 （日本共産党）		【合併20周年を迎えた玉山地域の今後について】	
		教育部長	・廃校した校舎の施設をリニューアルして、温度管理や空調などを整備し、保存場所に困っている歴史にかかる資料の管理を請け負う事業はできないか。	総務課・歴史文化課
9/9 （水）	5　千葉順子 （盛友会）		（該当なし）	
	6　太田隆司 （公明党）		（該当なし）	

月日	質問議員 （会派）	答弁者	質問要旨	担当課 （関係課）
9/9 （水）	7　野田尚紀 （盛友会）		【市立夜間中学の設置について】	
			(1) 夜間中学の必要性	学務教職員課
		教育長	・６月議会以降、県教委とどのような協議・検討を行ってきたのかを示せ。	学務教職員課
		教育長	・５年度の調査結果を踏まえ、夜間中学の必要性についての認識を示せ。	学務教職員課
			(2) 市立としての開設と運営の提案	
		教育長	・過去の調査への評価について、必要な人に届いているかを踏まえて示せ。	学務教職員課
		教育長	・８年度の調査結果を、どのように受け止め、今後の検討に生かすのか示せ。	学務教職員課
		市長 教育長	・市立夜間中学の設置に向けた具体的な調査・検討についての所見を示せ。	学務教職員課
	8　中村雅幸 （市政クラブ）		【スクールソーシャルワーカーについて】	
		教育長	(1) スクールソーシャルワーカーが行う「児童生徒が置かれた環境への働きかけ」について、どのような働きかけが行われ、効果が見られたか示せ。	学校教育課
		教育長	(2) 市教委及び関係機関とのネットワークの連携・調整について示せ。	学校教育課
		教育長	(3) 保護者に対する支援や相談について、その内容を示せ。	学校教育課
		教育長	(4) スクールソーシャルワーカーに関する学校からの声を示せ。	学校教育課
		教育長	(5) 今後のスクールソーシャルワーカーの拡大について、考えを示せ。	学校教育課
			【（仮称）第二学校給食センター稼働に係る市職員との意見交換について】	
		教育部長	(1) 自校式給食の調理員と栄養士の意見交換の結果について示せ。	総務課
		教育部長	(2) 盛岡市の施設において、学校以外で調理員及び栄養士が必要な部署についてそれぞれ示せ。	総務課
		教育部長	(3) 調理員、栄養士の意見交換を踏まえた、今後の取組の見通しについて示せ。	総務課

月日	質問議員 （会派）	答弁者	質問要旨	担当課 （関係課）
9/10 （木）	9　寺長根浩 （創盛会）		（該当なし）	
	10　神部伸也		【子育て支援について】	
	（日本共産党）	市長	・「子どもの医療費ゼロ」「保育料は第１子からゼロ」「学校給食費ゼロ」の実現に向けて、所見を伺う。	学務教職員課・医療助成年金課・子育てあんしん課
	11　鈴木努		【子どもの文化体験格差是正の取組について】	
	（日本共産党）	教育部長	・地域の伝統芸能について、子どもの参加状況、参加する際の家庭の費用負担、保存会や地域団体が保有する子ども用の衣装や用具の状況、衣装や道具の調達や修繕にどのような課題を抱えているか把握しているのか示せ。	歴史文化課
		市長	・子どもの文化体験格差の是正と伝統芸能の継承を一体的に進めるべきと考えるが、市長の見解を示せ。	歴史文化課
			【義務教育における保護者の私費負担について】	
		教育部長	・保護者が負担している教材費等の小学校・中学校それぞれの平均的な負担額と学校間の差について示せ。	学校教育課
		教育部長	・教材や物品の必要性や価格、学校ごとの保護者負担額について、どのように把握しているのか示せ。	学校教育課
		教育部長	・教材等の購入の必要性や価格について、各学校にどのような考え方を示しているのか伺う。	学校教育課
		教育部長	・授業で全員が使用するドリル等から公費負担に切り替えることや、保護者負担の実態を調査した上で負担上限額を設定するなど私費負担を軽減する考えはあるか伺う。	学校教育課
		教育長	・家庭の負担能力によって学びに差が生じることのないようにすることが公教育の重要な役割だと考えるが、所見を示せ。	学校教育課
			【物価高における給食の質の確保について】	
		教育部長	・学校給食における１食あたりの食材費について、小学校、中学校それぞれの額を示せ。	学務教職員課
		教育部長	・食材価格の上昇に対応するため、使用する食材の種類や量の変更、肉や魚、果物などの提供回数の減少、献立変更などが行われていないか示せ。	学務教職員課
		教育部長	・学校給食の「質」をどのように捉え、物価高騰の中でどのように確保していくかについて、所見を伺う。	学務教職員課
		教育部長	・今後、さらに食材価格が上昇した場合にも、必要な食材費を公費で確保するという考え方を示すべきだが、所見を伺う。	学務教職員課
		教育部長	・地場産・県食材費についても、食育や地域農業を支える観点から、その活用をさらに進めるべきであるが、所見を伺う。	学務教職員課

月日	質問議員 （会派）	答弁者	質問要旨	担当課 （関係課）
9/10 （木）	12　三田村亜美子 （日本共産党）		【災害対応について】	
		教育部長	・市立小中学校の体育館への空調設備について、令和13年度までの整備を見据え、具体的な整備方針を策定すべきではないか伺う。	総務課
			【大型事業について】	
			(2) 新たな学校給食センター	
		教育部長	・新センターの完成を待たずに、給食自由選択方式の中学校10校に、盛岡市学校給食センターから段階的に給食提供を実施することについての所見を示せ。	学務教職員課
		教育部長	・自校方式調理場を一定期間活用し、児童生徒数の減少に合わせて段階的にセンター方式に移行することについての所見を示せ。	学務教職員課
		教育部長	・調理員の定年退職等に合わせて自校方式からセンター方式に移行することについての所見を示せ。	学務教職員課
		市長	・新センターの規模をさらに精査することについての所見を示せ。	学務教職員課
9/11 （金）	13　庄子春治 （日本共産党）		【市長の政治姿勢について】	
			(1) 残任期一年、公約実現にどう取り組むか	
		市長	・中学校給食の無償化については、具体的にどのような検討をしているか示せ。	学務教職員課
		市長	・給食の実施内容によって保護者への支援に不公平が生じているが、その解消についての所見を伺う。	学務教職員課
			【図書館行政について】	
		教育部長	・図書館サービスの向上に関して、図書館のデジタル化について具体的にどのようなことを検討しているか伺う。	生涯学習課・図書館
		教育部長	・新聞資料の在り方について、どのように検討しているか。新聞の電子縮刷版の導入により複写サービスの問題は解決するのか伺う。	生涯学習課・図書館
		教育部長	・新聞の複写サービスについて、令和９年度で予算化するとの理解でよろしいか伺う。	生涯学習課・図書館
	14　豊村徹也 （創盛会）		（該当なし）	

月日	質問議員 （会派）	答弁者	質問要旨	担当課 （関係課）
	＜一問一答＞			
9/11 （金）	1　佐藤明彦 （盛友会）		（該当なし）	
	2　伊勢志穂 （市政クラブ）		【小中学校の実技科目について】	
			・平成元年程度からの、小中学校における音楽、美術、技術・家庭、保健体育の授業時数の変化について伺う。	学校教育課
			・小中学校の理科の実験や社会科の見学など体験学習の現状について伺う。	学校教育課
			・実技教科における体験的な学びの教育意義をどのように捉えているか教育長の考えを伺う。	学校教育課
	3　兼平孝信 （創盛会）		（該当なし）	
	4　池野直友 （公明党）		【教育行政について】	
			(1) 特例任用	
			・特例任用校長はどのような制度か、またどのような経緯から制度を導入することになったのか伺う。	学務教職員課
			(2) 現状	
			・市内小・中学校の校長・副校長の現状を伺う。	学務教職員課
			(3) 管理職の成り手不足	
			・管理職のなり手不足について、盛岡市教育委員会としての取組を伺う。	学務教職員課
	5　野中靖志 （市政クラブ）		（該当なし）	

（３）盛岡市先人顕彰選定委員会委員の委嘱について

盛岡市先人顕彰選定委員会設置要領（令和８年８月４日教育長決裁）に基づき盛岡市顕彰先人の選定に当たり、有識者等から意見を聴くため、盛岡市先人顕彰選定委員会委員を次のとおり委嘱したものである。

委嘱（令和８年９月１日付け）

氏　　名	住　　所	生年月日	区　　分
及　川　亜希子			知識経験を有する者
長　内　　努			知識経験を有する者
杉　本　　勉			知識経験を有する者
中　村　安　宏			知識経験を有する者
藤　井　　茂			知識経験を有する者
水　野　　匠			知識経験を有する者
吉　野　英　岐			知識経験を有する者

盛岡市先人顕彰選定委員会委員名簿

令和８年９月１日現在（五十音順）

	氏　　名	所　属　等	役　　職	区　　分	備考
1	及川　亜希子（おいかわ　あきこ）	元岩手日報社	編集局文化部長	知識経験を有する者	
2	長内　　努（おさない　つとむ）	岩手県立美術館	館長	知識経験を有する者	
3	杉本　　勉（すぎもと　つとむ）	盛岡市社会教育委員	副議長	知識経験を有する者	
4	中村安宏（なかむら　やすひろ）	岩手大学人文社会科学部	教授	知識経験を有する者	
5	藤井　　茂（ふじい　しげる）	一般財団法人新渡戸基金	理事長	知識経験を有する者	
6	水野　　匠（みずの　たくみ）	盛岡商工会議所	理事・事務局長	知識経験を有する者	
7	吉野英岐（よしの　ひでき）	岩手県立大学	特命教授	知識経験を有する者	

任期：令和８年９月１日から令和10年３月31日まで

議案第 19 号

臨時専決処理につき承認を求めることについて

教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教育委員会規則第２号）第４条第１項の規定により次のとおり臨時専決処理したから、同条第２項の規定により報告し、承認を求める。

令和８年９月28日提出

盛岡市教育委員会教育長　多　田　英　史

臨時専決処理書

盛岡市社会教育委員の任免について、教育委員会の会議を招集する暇がないと認めたので、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教育委員会規則第２号）第４条第１項の規定により、次のとおり臨時専決処理する。

令和８年９月２日

盛岡市教育委員会教育長　多　田　英　史

盛岡市社会教育委員の任免について

盛岡市社会教育委員設置条例（昭和24年条例第56号）第１条の規定に基づく盛岡市社会教育委員を次のとおり解嘱し、及び委嘱するものとする。

解嘱（令和８年９月２日付け）

氏　　名	住　　所	生 年 月 日	区　　分
山　崎　智　樹			知識経験を有する者

委嘱（令和８年９月３日付け）

氏　　名	住　　所	生 年 月 日	区　　分
小笠原　秀　夫			知識経験を有する者

臨時専決処理の理由

山崎智樹委員から辞任する旨の申出があったことから、これを認め解嘱するとともに、新たに委員を委嘱しようとするものである。

盛岡市社会教育委員名簿

令和８年９月３日現在（五十音順）

	氏　名	推薦団体または所属	役職	区分	備考
1	泉澤　力（いずみさわ　つとむ）	盛岡市町内会連合会	副会長	社会教育関係者	
2	一ノ倉眞吾（いちのくら　しんご）	盛岡市中学校長会 （城東中学校長）	広報部	学校教育関係者	
3	上野理恵子（うわの　りえこ）	盛岡市ＰＴＡ連合会	元会長	知識経験を有する者	
4	遠藤純一（えんどう　じゅんいち）	盛岡市少年指導員連絡協議会	副会長	社会教育関係者	
5	大坪靖夫（おおつぼ　しずお）	盛岡市自治公民館連絡協議会	会長	社会教育関係者	
6	小笠原秀夫（おがさわら　ひでお）	盛岡市議会	議員	知識経験を有する者	新規
7	小笠原康則（おがさわら　やすのり）	盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会	会長	社会教育関係者	
8	鹿糠　康（かぬか　やすし）	盛岡市小学校長会 （太田東小学校長）	生徒指導部	学校教育関係者	
9	久慈　孝（くじ　たかし）	岩手県社会教育連絡協議会	会長	社会教育関係者	
10	佐賀敏子（さが　としこ）	元盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	元社会教育指導員	知識経験を有する者	
11	佐藤亥壱（さとう　いいち）	元盛岡市松園地区公民館	元館長	知識経験を有する者	
12	佐藤幾子（さとう　いくこ）	たまやま女性団体協議会	会長	社会教育関係者	
13	杉本　勉（すぎもと　つとむ）	盛岡市歴史民俗資料館運営委員会	委員	知識経験を有する者	
14	関村和絵（せきむら　かずえ）	盛岡市児童センター保護者会連絡協議会	元会長	家庭教育関係者	
15	髙村光輝（たかむら　みつてる）	盛岡市ＰＴＡ連合会	顧問	社会教育関係者	
16	玉山享司（たまやま　きょうじ）	盛岡市老人クラブ連合会	会長	社会教育関係者	
17	藤井新一（ふじい　しんいち）	盛岡市立仁王児童センター・仁王老人福祉センター	所長	知識経験を有する者	
18	本山敬祐（もとやま　けいすけ）	岩手大学教育学部	准教授	知識経験を有する者	

任期：令和７年10月１日から令和９年９月30日まで

議案第 20 号

盛岡市社会教育委員の任免について

盛岡市社会教育委員設置条例（昭和24年条例第56号）第１条の規定に基づく盛岡市社会教育委員を次のとおり解嘱し、及び委嘱するものとする。

令和８年９月28日提出

盛岡市教育委員会教育長　多　田　英　史

解嘱（令和８年９月30日付け）

氏　　名	住　　所	生 年 月 日	区　　分
関　村　和　絵			家庭教育関係者

委嘱（令和８年10月１日付け）

氏　　名	住　　所	生 年 月 日	区　　分
橋　本　有　紀			家庭教育関係者

提案理由

関村和絵委員から辞任する旨の申出があったことから、これを認め解嘱するとともに、新たに委員を委嘱しようとするものである。

盛岡市社会教育委員名簿

令和８年10月1日現在（五十音順）

	氏　名	推薦団体または所属	役職	区分	備考
1	泉澤　力	盛岡市町内会連合会	副会長	社会教育関係者	
2	一ノ倉眞吾	盛岡市中学校長会 （城東中学校長）	広報部	学校教育関係者	
3	上野理恵子	盛岡市ＰＴＡ連合会	元会長	知識経験を有する者	
4	遠藤純一	盛岡市少年指導員連絡協議会	副会長	社会教育関係者	
5	大坪靖夫	盛岡市自治公民館連絡協議会	会長	社会教育関係者	
6	小笠原秀夫	盛岡市議会	議員	知識経験を有する者	
7	小笠原康則	盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会	会長	社会教育関係者	
8	鹿糠　康	盛岡市小学校長会 （太田東小学校長）	生徒指導部	学校教育関係者	
9	久慈　孝	岩手県社会教育連絡協議会	会長	社会教育関係者	
10	佐賀敏子	元盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	元社会教育指導員	知識経験を有する者	
11	佐藤亥壱	元盛岡市松園地区公民館	元館長	知識経験を有する者	
12	佐藤幾子	たまやま女性団体協議会	会長	社会教育関係者	
13	杉本　勉	盛岡市歴史民俗資料館運営委員会	委員	知識経験を有する者	
14	髙村光輝	盛岡市ＰＴＡ連合会	顧問	社会教育関係者	
15	玉山享司	盛岡市老人クラブ連合会	会長	社会教育関係者	
16	橋本有紀	岩手県学童保育連絡協議会	事務局役員	家庭教育関係者	新規
17	藤井新一	盛岡市立仁王児童センター・仁王老人福祉センター	所長	知識経験を有する者	
18	本山敬祐	岩手大学教育学部	准教授	知識経験を有する者	

任期：令和７年10月１日から令和９年９月30日まで